

点 $(1,0)$ を通り傾き k の直線 l が、放物線 $C : y = \frac{x^2}{2}$ と異なる 2 点 P, Q で交わるとする。ただし、点 P の x 座標は点 Q の x 座標より小さいとする。次の各問いに答えよ。

- (1) k の範囲を求めよ。
- (2) 放物線 C の点 P での接線 m の傾きを $\tan \alpha$ とし、放物線 C の点 Q での接線 n の傾きを $\tan \beta$ とする。ただし、 α と β はともに 0° より大きく 180° より小さい角である。 $\tan \alpha + \tan \beta$ と $\tan \alpha \tan \beta$ をそれぞれ k で表せ。
- (3) $k < 0$ とする。(2) で定めた 2 直線 m と n の交点を R とする。 $\angle PRQ = 135^\circ$ であるとき、 k の値を求めよ。

〔茨城大〕